

自尊と敬虔

和木中学校だより 第2486号

平成30年12月21日(金)
〒740-0061 和木町和木2丁目5番2号
TEL 52-4328 FAX 52-5265
和木中Webページ <http://www.wakichu.com/>

夢や希望を持って新しい年を迎えましょう

体育祭の二日順延で始まった2学期が終わり、明日から17日間の冬休みとなります。保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。あらためまして、本校教育に対するご理解・ご協力・ご支援いただきありがとうございました。12月18日から20日までの三日間の学期末懇談では、寒い中ご来校いただき厚くお礼を申し上げます。懇談で学級担任から今学期の成果と課題をお話ししたと思います、また、3年生は受験校などの進路希望の相談をさせていただきました。学校と家庭の共通理解と協力によって、お子さまの健やかな成長を支援していくとともに、進路希望の実現に向けて、今後ともよろしく願いいたします。

毎年恒例ですが、京都の清水寺で12月12日「漢字の日」に今年の漢字が発表されました。今年の漢字一文字は「災」でした。北海道胆振地方や大阪府北部の地震、西日本豪雨や台風、命の危険がある猛暑などが挙げられました。自然災害だけではなく、山口県では周防大島町で2歳児が行方不明になり3日後に無事発見されたり、大島大橋に船がぶつかり1ヵ月以上断水したりという「災」に見舞われました。

来年は、天皇陛下の退位、新天皇陛下の即位、平成が終わり新元号へと我々日本人にとっては大きな節目となる年です。また、干支は「亥年(いとし)」十二支の最後です。植物の成長としては、葉っぱも花も散ってしまい、種に生命を引き継いだ状態が、「亥」です。十二支には、それぞれに季節が割り当てられていますが、亥の季節は冬です。春の芽吹きまで、じっと固い種の中でエネルギーを内にこめている。まさにそうしたイメージが亥年の持つ意味です。3学期はためたエネルギーで次の学年、次の進路に向かって飛躍する学期としてください。



生徒会役員決定

12月7日(金)に生徒会役員選挙が行われ、会長1名・副会長2名(2年1名、1年1名)・書記2名(2年1名、1年1名)が決定しました。選挙では、和木町選挙管理委員会より、本物の選挙で使用される記入台や投票箱を借用して行いました。選挙権年齢が20歳から18歳に引き下げられましたので、3年生は3年後の2021年には選挙権を得て有権者となります。

当選者の確定後に、選挙で選ばれた役員と教員とで、会計と専門委員長・副委員長を選考して、平成31年の新たな和木中学校生徒会が決定しました。生徒会目標の『凜とした雰囲気のある学校』『将来良い社会人となる能力を養う』を実現するためには、生徒会を中心とした生徒自身の自治的・自浄的な、誰の目にもその活動が見える、そして成果が実感できる取組が必要不可欠です。今後、目標や具体的な活動内容を決定し、リーダーシップを発揮してほしいと思います。



生徒会執行部		
生徒会長	2年2組	男子
生徒会副会長	2年1組	男子
生徒会副会長	1年1組	男子
生徒会書記	2年2組	女子
生徒会書記	1年2組	男子
生徒会会計	2年1組	女子
生徒会会計	1年2組	女子



専門委員会	委員長	副委員長
学級委員長	2年1組 男子	2年2組 女子
風紀委員長	2年2組 女子	2年1組 男子
保体委員長	2年1組 女子	2年2組 男子
整美委員長	2年1組 男子	2年1組 女子
給食委員長	2年1組 女子	2年1組 男子
図書委員長	2年2組 女子	2年1組 男子
広報委員長	2年1組 男子	2年2組 女子

お弁当の日

12月6日(木)は、月1回のお弁当の日でした。今回は、いつものお弁当の日とは違い、1年生で「食育教育」の一環として、自分でお弁当を作ろうという取組を行いました。事前に家庭科の授業で、家庭科教員と栄養教諭がチーム・ティーチングで、栄養バランスや色どりなどの弁当づくりのポイントや、献立や調理手順などの計画を立てる授業を行い、実際のお弁当づくりのための準備をしました。いつもの給食とは違い、和気あいあいと手作り弁当をおいしくいただきました。

成長期である中学生にとって「食」は生涯にわたり健康な生活を送っていくための基礎となるものです。しかし、現代社会では、朝食の欠食や栄養が偏っていたり、生活習慣病が若年層にも発生するなどさまざまな食に関する問題が起こっています。このような食生活の実態から、中学生の時期から食について関心を持ち、望ましい在り方を身につけることは、大変重要なことです。



交通安全活動と租税教育で表彰されました。交通安全は、長年無事故で交通安全に貢献したことが大きな理由です。租税教育は、租税教室を毎年のように実施し、税に関する作文を多数応募するからです。このように、日頃からの地道な取組の積み重ねが認められました。

2学期後半の行事の様子

IWAKUNI絆EKIDEN



小中一貫教育実践発表会



交通安全教室



ゲストティーチャーによる面接練習



清掃に関する講話



赤い羽根歳末街頭募金

